



# NETFLIX

## Netflix について

- 1997 年にカリフォルニア州ロスガトスで設立
- サブスクリプション ベースのオンライン ストリーミング コンテンツを中心に展開するメディアサービスプロバイダ
- 社員数 8,000 人以上

## 課題

Netflix 社は、単一の UI と通知フレームワークを活用して、IT インフラを簡素化しながら既存の Workday 機能を強化、拡張、置換したいと考えていました。

## Workday Extend を導入した理由

Netflix 社では、多くのアプリを実装することができました。たとえば、Workday サプライヤ ポータルを拡張する外部サプライヤの発注書リクエスト アプリなどです。このアプリにより、サプライヤの発注書リクエストの大部分が自動化されました。Workday アプリのコンポーネントを使用して 10 週間以内に開発され、Google スプレッドシート、Microsoft Excel®、およびインテグレーションによる管理が不要になりました。

## デプロイしたアプリ

最初に外部サプライヤの発注書リクエスト アプリ (上記を参照) をデプロイし、続いて社内の発注書リクエスト、職務補充依頼、Open Connect 在庫管理などのアプリを構築しました。



Workday Extend を活用して社外の発注書処理を強化することで、締めまでのクリティカル パスを自動化し、決算処理を迅速に行えるようになりました。

**Shome Mukherjee 氏**、財務 & 人材テクノロジー担当ディレクター

## メリットと結果

### 締め処理にかかる時間の短縮

サプライヤからの発注書リクエスト、請求書、財務上の債務を迅速に処理できるようになりました。スプレッドシートをデータソースとして使用したり、手動で照合調整を行ったりする必要がなくなったため、社員はすばやく正確に見越勘定業務を進めることができるようになりました。

### プロセスの自動化

Google スプレッドシート、Microsoft Excel およびその他のインテグレーションで、アプリケーション環境を個別に管理する必要がなくなりました。また、サプライヤと社内関係者との間で頻繁にやり取りされていたメールが不要になり、財務業務のスケラビリティが向上しました。

### 開発の迅速化

Workday 用のサポート チームと開発チームを統合し、セキュリティおよびプロセス管理に一貫したツールを使用できるようになりました。これにより開発を迅速化できるようになっただけでなく、Workday のアップデートプロセスに関連するリグレッション テストも不要になりました。



これまで発注書の作成に費やしていた時間の **30%** をレビューと承認に利用



「締めまでのクリティカル パス」を自動化



Google スプレッドシートでの発注書リクエストを、米国外で **80%**、米国内で 20% 削減



別のテクノロジーを使用した場合と比べて開発にかかる時間や労力を推定で **35%** 削減